

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成16年11月4日(2004.11.4)

【公表番号】特表2000-504363(P2000-504363A)

【公表日】平成12年4月11日(2000.4.11)

【出願番号】特願平9-524823

【国際特許分類第7版】

C 0 8 G 65/329

C 0 8 F 8/00

C 0 8 F 22/26

C 0 8 F 32/08

C 0 8 G 18/67

C 0 8 G 67/02

C 0 8 G 69/48

// C 0 8 F 290/06

C 0 8 G 63/47

C 0 8 G 63/553

C 0 8 L 67/06

C 0 9 D 167/06

C 0 9 J 167/06

【F I】

C 0 8 G 65/32 J

C 0 8 F 8/00

C 0 8 F 22/26

C 0 8 F 32/08

C 0 8 G 18/67

C 0 8 G 67/02

C 0 8 G 69/48

C 0 8 F 290/06

C 0 8 G 63/47

C 0 8 G 63/553

C 0 8 L 67/06

C 0 9 D 167/06

C 0 9 J 167/06

【手続補正書】

【提出日】平成15年12月19日(2003.12.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

手 続 補 正 書

平成 15 年 12 月 19 日

特 許 庁 長 官 殿

1. 事件の表示

平成 9 年 特 許 願 第 524823 号

2. 補正をする者

事件との関係 特許出願人

名 称 ビーエーエスエフ コーティングス アクチェンゲゼルシャ
フト

3. 代 理 人

住 所 東京都港区西新橋2丁目7番4号
ドクトル・ゾンデルホフ法律事務所
電話 03(3503)3303(代表)

氏 名 (6181) 弁理士 矢 野 敏 雄



4. 補正により増加する請求項の数 0

5. 補正対象書類名

請求の範囲

6. 補正対象項目名

請求の範囲

7. 補正の内容

別紙の通り



方 式 査 査



請 求 の 範 囲

1. 熱又は放射線硬化可能な組成物において、分子中に

a) 一般式 (I) 及び/又は (II)



(I)

(II)

$n = 1 \sim 10$ 、

の1つで示される少なくとも2個の構造単位を有しておりかつそのポリマーの主鎖の結合がエーテル結合である高分子化合物、及び場合により、

b) 重合可能なモノマー化合物を除く、熱又は放射線硬化可能な組成物の慣用の成分

を含有することを特徴とする熱又は放射線硬化可能な組成物。

2. 更に塗料バインダーとして適当なポリマーを含有する、請求項1記載の硬化可能な組成物。

3. 更に重合触媒又は架橋触媒を含有する、請求項1記載の硬化可能な組成物。

4. 塗料バインダーとして適当なポリマーが、焼付け塗料に適当な熱硬化可能なポリマーである、請求項2記載の硬化可能な組成物。

5. 重合触媒又は架橋触媒がフリーラジカル形成触媒である、請求項3記載の硬化可能な組成物。

6. 一般式 (I) 及び/又は (II) の構造単位が架橋員-X-を介して式 (III) 及び/又は (IV)

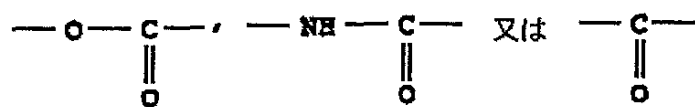


(III)

(IV)

$n = 1 \sim 10$ 、

に相応してポリマー主鎖に結合しており、この際、 $-X-$ は酸素、



である、請求項1記載の硬化可能な組成物。

7. 一般式 (I) 及び／又は (II) の構造単位が式 (V) 及び／又は (VI) の化合物と、ヒドロキシル基に対して反応性を示す基を有する高分子物質との反応生成物として高分子物質に組み入れられている、請求項1記載の硬化可能な組成物。